

NetSSTG1 リリースノート Ver.1.0.0.3

2014年5月21日

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====
【ソフト名】Net SST G1 アップデートインストーラ
【対象製品】Net SST G1 日本語版
【著作権者】株式会社カンバス
【動作環境】Microsoft Windows7/ 8 / 8.1/日本語版
【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。
 2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。
=====

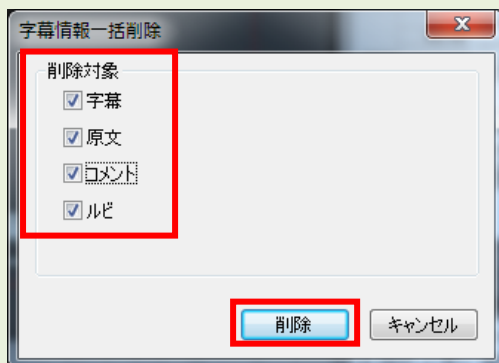
【本バージョンアップによる変更内容】 <Ver.1.0.0.3>

●仕様変更・機能追加

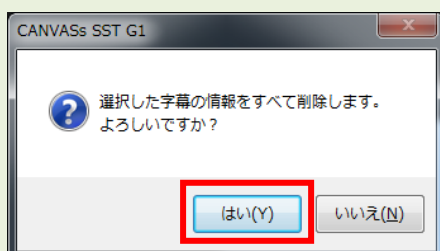
－字幕、原文、コメント、ルビの一括削除機能を追加しました。

字幕、原文、コメント、ルビの一括削除を行えるようになりました。基本編集機能に搭載されています。

メニューから、[編集] - [字幕情報一括削除]を選択し、[字幕情報一括削除]画面の削除対象にチェックを入れて[削除]をクリックします。



確認のメッセージが表示されるので、[はい]をクリックします。



選択した削除対象の字幕情報が全て削除されます。

スポッティングは削除されません。

スポッティングの削除は、[編集] - [字幕削除]をご利用ください。

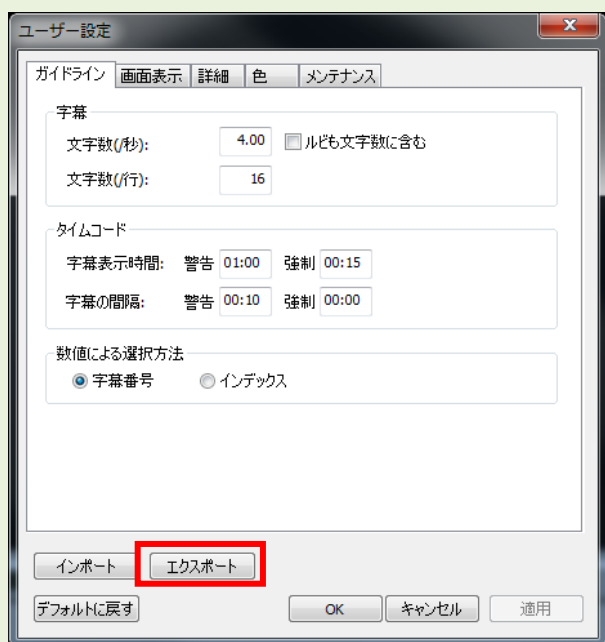
—ユーザー設定のインポート・エクスポート機能を追加しました。

ユーザー設定のインポートとエクスポートが行えるようになりました。基本編集機能に搭載されています。

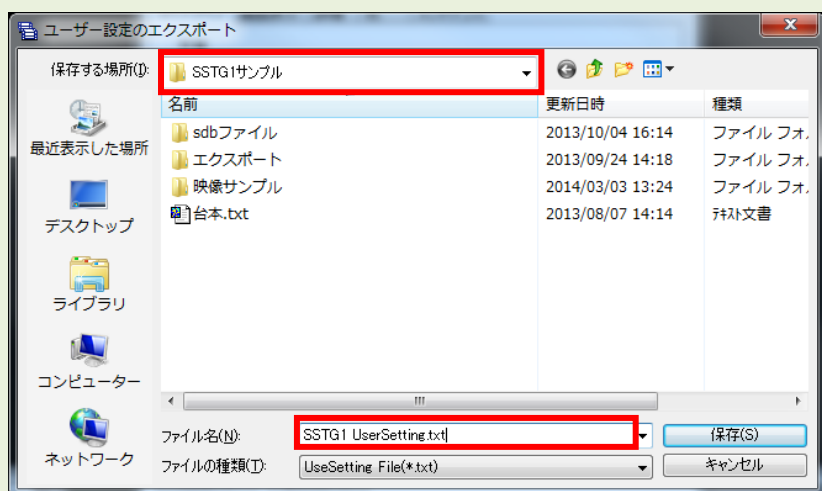
①ユーザー設定のエクスポート

※[エクスポート]がクリック可能なタイミングは、[ユーザー設定]画面を開いた直後 か [適用]クリック後 です。

メニューから、[ファイル] - [ユーザー設定]を選択し、[ユーザー設定]画面の[エクスポート]をクリックします。



保存先を指定後、ファイル名を入力し [保存]をクリックします。

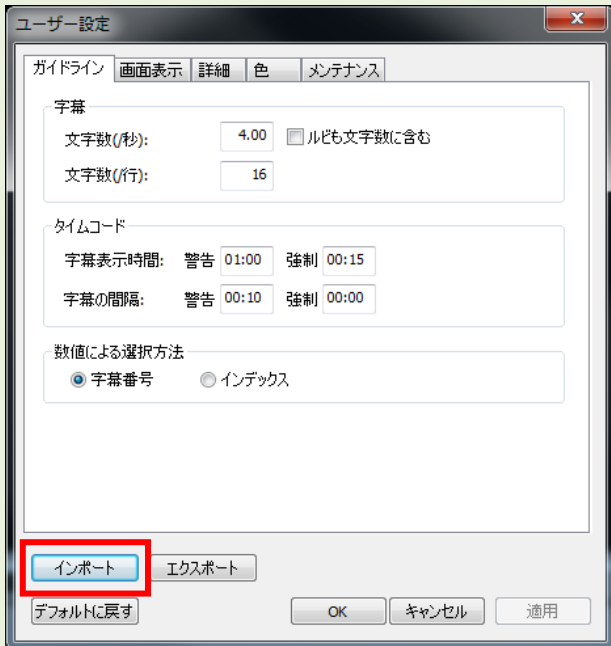


指定した保存先にテキストファイル（.txt）が出力されます。

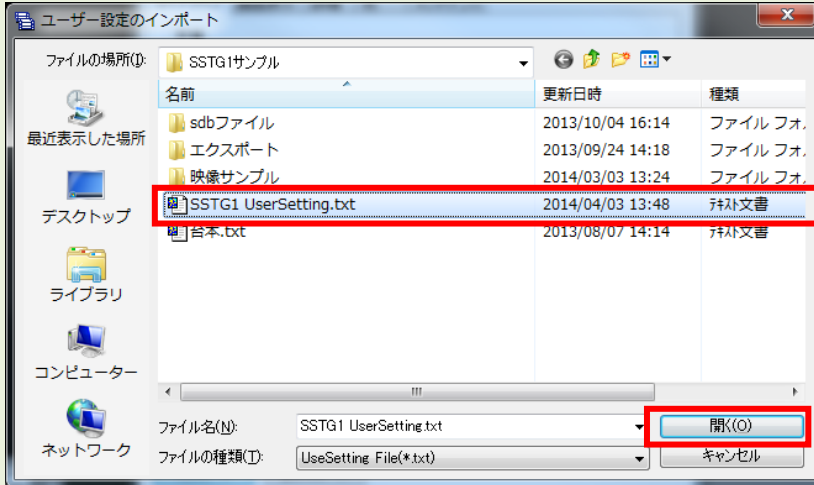
②ユーザー設定のインポート

※[メンテナンス]タブの設定はインポートされません。

メニューから、[ファイル] - [ユーザー設定]を選択し、[ユーザー設定]画面の[インポート]をクリックします。



インポートしたいファイル (.txt) を選択し、[開く]をクリックします。



ユーザー設定がインポートされます。

※誤ったテキストファイルをインポートした場合は、デフォルト値が設定されますのでご注意ください。

–ショートカットキーのインポート・エクスポート機能を追加しました。

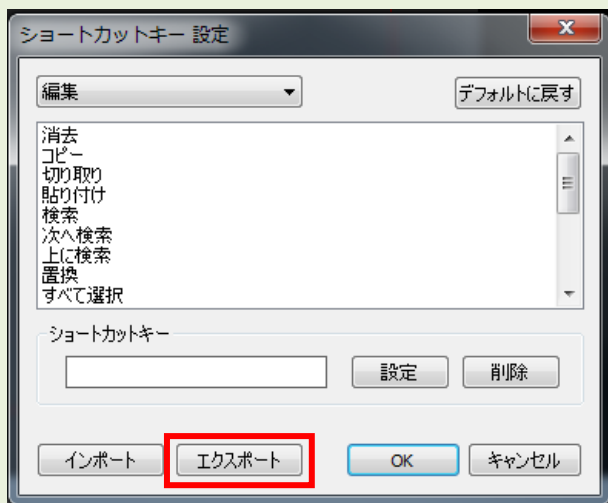
ショートカットキーの設定のインポートとエクスポートが行えるようになりました。基本編集機能に搭載されています。

①ショートカットキーのエクスポート

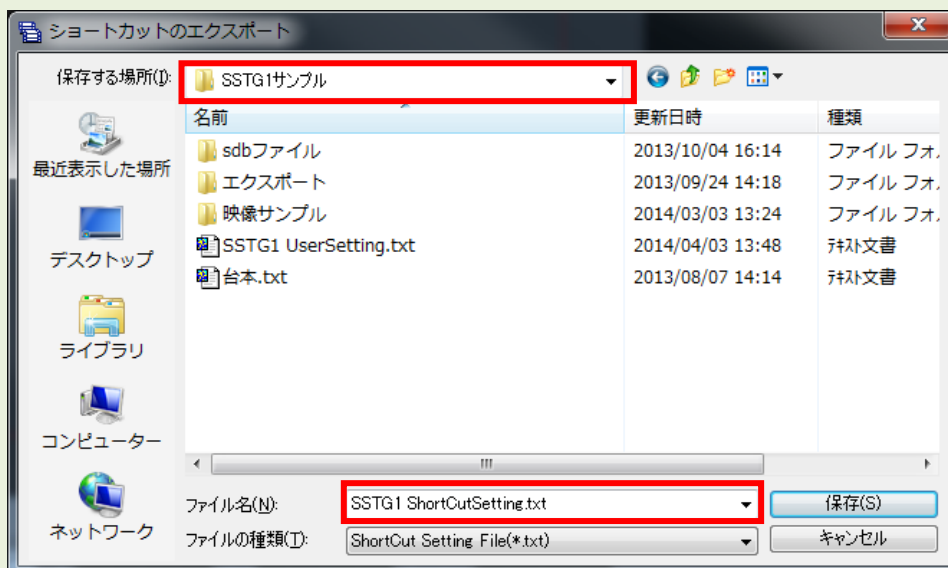
※[エクスポート]がクリック可能なタイミングは、[ショートカットキー設定]画面を開いた直後です。

ショートカットキーを新たに設定した際は、SSTG1 を再起動してください。

メニューから、[ファイル] – [ショートカットキー設定]を選択し、[ショートカットキー設定]画面の [エクスポート]をクリックします。



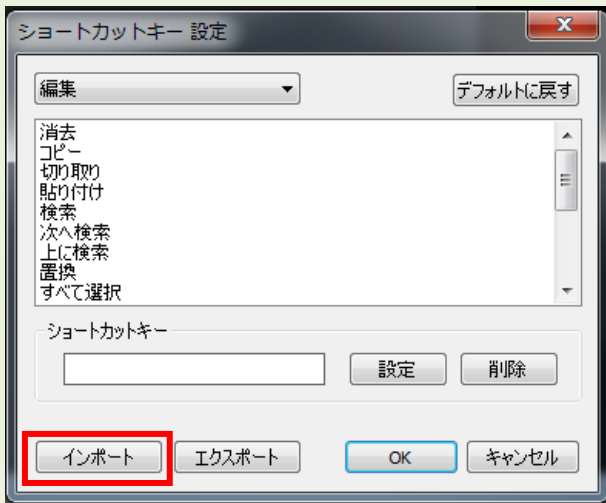
保存先を指定後、ファイル名を入力し [保存]をクリックします。



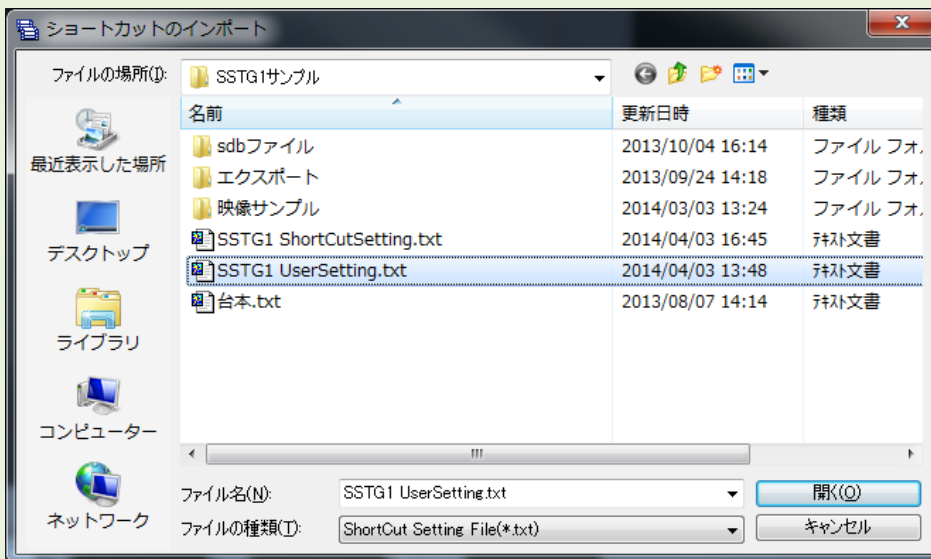
指定した保存先にテキストファイル (.txt) が出力されます。

②ショートカットキー設定のインポート

メニューから、[ファイル] - [ショートカットキー設定]を選択し、[ショートカットキー設定]画面の[インポート]をクリックします。



インポートしたいファイル (.txt) を選択し、[開く]をクリックします。



ショートカットキーがインポートされます。

※誤ったテキストファイルをインポートした場合は、デフォルト値が設定されますのでご注意ください。

–コメント欄の入力可能文字数の上限を255文字から2000文字に拡大しました。

以前のバージョンではコメント欄の入力可能文字数を255文字までとしていました。今回のバージョンでは、入力可能文字数の上限が2000文字に拡大されました。但し、改行も1文字としてカウントされますのでご注意ください。

ルビ編集時のカーソル移動の仕様を変更しました。

以前のバージョンでは、ルビを設定する字幕のハコ上にマウスポインタが置かれている場合、ルビを設定した後に、文字入力のカーソルが、マウスポインタが置かれている場所に移動していました。

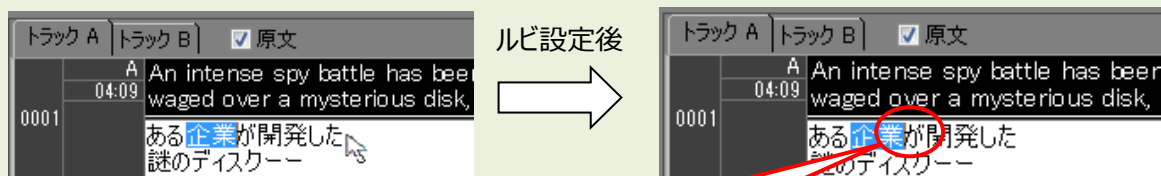
今回のバージョンでは、ルビを設定した後、文字入力のカーソルがルビを設定した文字列の後ろにくるように変更しました。

■ 以前のバージョン



カーソルがマウスポインタが置かれている箇所に移動

■ 今回のバージョン



カーソルが選択した文字列の後ろにくるように変更

– SSTプロジェクトのインポートに失敗した後、インポートができなくなる問題を修正しました。

以前のバージョンでは、SSTプロジェクトのインポートに失敗した後に、SSTプロジェクトのインポートを再度行くと、エラーメッセージが表示されインポートができなくなる問題が発生していました。

今回のバージョンでは、SSTプロジェクトのインポートに失敗した後に再度インポートを行うことができるように修正しました。

【アップデートのダウンロード】 <Ver.1.0.0.3>

! 初めて NetSSTG1 をインストールする場合は、インストーラダウンロードより、インストーラをダウンロードして下さい。アップデートは不要です。

ユーザーページよりログインし、「アップデートダウンロード」より、該当のバージョンのアップデートをダウンロードしてください。

ようこそ! 営業テスト002さん

ログアウト

アップデートダウンロード

アップデートをご選択ください。

アップデート名	バージョン	リリースノート	アップデート
NetSSTG1アップデート	1.0.0.2	-	ダウンロード

「アップデートダウンロード」メニューより、[ダウンロード] ボタンを押して、ファイルをダウンロードします。

アップデート方法は、ダウンロードファイルの中に入っている「NetSSTG1_アップデートガイド.pdf」をお読みください。